



研修センター通信

Vol. 42

平成29年 3月 1日

発行：教育研修センター

＜今後の予定＞

- 3月1日(全員)
研修医朝礼
 - 2日(松永Dr.)
医療安全推進委員会
 - 2日(全員)
救急ミニレクチャー
(レクチャー：整形外科)
 - 6日(全員)
藤枝学術カンファランス
(研修医発表：石川勲Dr.)
 - 10日提出期限
症例レポート、自己評価表、EPOC入力
 - 14日
臨床研修管理委員会
2年次修了判定
 - 17日(全員)
研修医症例発表会
(講演：研修医OB、ユニベール財団 下園尚志Dr、研修医発表：丹羽智之Dr.)
 - 18日(全員)
初期研修修了式
藤枝ドクターズクラブ
- ※日時はホスター等で再確認してください
※研修医の代表が出席する会議等は、出席後、全研修医に伝達すること

藤枝市立総合病院

検索

「研修医より」

一年間の藤枝での初期研修を振り返って

東京大学附属病院Bプログラム

黒江 崇史

私は、医学生の際からずっと、病理医になりたいと考えていました。病理の研修は大学で、と思っていたので、大学での初期研修の選択は自然な流れでした。ただ、1年間くらい市中の第一線の病院で臨床の研修を積んでみるのも悪くはないかと思ひ、市中病院+大学病院のたすきがけ研修を選択しました。

まもなく、当院での研修は終了となりますが、僕にとっては「厳しい」1年間でした。どこの科を回っていても担当の患者さんはたくさん居たように思います。科によっては自宅にいても電話がかかってくることもあり、そのまま緊急で処置や治療をするという場面にも何度か遭遇しました。

ただ、「厳しい」研修ではあったものの、臨床の研修を積んでみるという目的については十分達せられたのではないかと思ひます。いろいろな理由で病院に来る患者さんですが、患者さんをよく診ることの重要性を実感しました。また、臨床医目線で病理医を見ることが出来たこともいい経験でしたし、自分が診ていた患者さんに病理解剖の同意をいただいたとき、その重要性を改めて痛感しました。

病理医も仕事量が多く、タフでないとなれません。私は、若くてまだ体力のあるうちに研究にもどっぷり漬かりたいと考えており、徐々にその勉強も始めていききたいと思ひているところです。

医師としての第一歩を、藤枝で歩み始めることが出来、よかったです。短い間でしたが、皆さまどうもありがとうございました。



一年間の藤枝市立総合病院での研修を振り返って

浜松医科大学附属病院Aプログラム

丹羽 智之

こんにちは、6月か7月頃に研修センター通信で自己紹介をしたのが最近のように思ひ、前回でさえ苦労して書いたのにこれ以上何を書こうかなんて考えておりません。

研修医として4月に就職させていただきました。右も左もわからない状態で上級医の先生方をはじめとして、看護師、技師の方などに優しく指導していただき、多くのことを学ぶことができました。特に救急の3ヶ月の研修では多くの症例に触れることが出来、大変ではありましたが非常にやりがいがある日々でありました。救急の先生方には遅くまで大変ご親切にご指導していただき、感謝し尽くしてもしきれない程であります。特に大学でのパドミントン部での先輩であります麻喜先生には指導以外にもパドミントンや、飲酒に連れてっていただき本当に楽しい日々でありました。

この一年間で、同期の研修医の先生方にはとても仲良くさせていただきました。全員が個性豊かであり、今まで生きてきた中で五本の指に入るだろう変人とも言うことが出来、貴重な経験をさせていただきました。この一年間で多くのことを学ぶ事ができ、これからの糧にならなう帰ってこれたらと思ひます。この先成長し一人前の医師と宜しくお願ひいたします。

最後に、多くの方々的一年間親切にご指導いただき、大変感謝しております。本当にありがとうございました。



※3月8日(水)

厚生局

保険医集団指導

一年次研修医出席必須!!

平成28年度、新規に保険医登録を行った一年次研修医は全員(13名)必ず出席してください。法令で定められた集団指導であり、東海北陸厚生局および静岡県が実施するものです。

3月8日(水) 午後は、一年次研修医が全員不在となり、各研修ローテーション科にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

〈日時〉

平成29年3月8日(水)
午後2時〜

〈場所〉

静岡市東部勤労者福祉センター
清水テレサ 7階
静岡市清水区島崎町2-2-3

